

みて！みて！きて！ ミニ情報



「今期、究極の分別に遭遇」

資源回収でのこと、ボトル缶とキャップ(中のプラスチック部分は取り外し済み)が、男性の手から十数個、回収網袋に入れられた。業者の方に今までこんなことはあったかと尋ねた。「この仕事に就いて初めてだ。驚いた！」との返事だった。ごみの出し方のパンフレットには、「一斗缶・ペール缶・ペンキ缶・ボトル缶のキャップ」となっている。その理由がパンフには明示されていないので、このような出し方になったのかもしれない。

回収場所ではルール違反が多いことも現実だ。ボトル缶のキャップは、資源回収に出すのではなく、燃やせないごみ袋に入れて出すこと、なぜ資源として出せないのか、その理由を知る人は少ない。ボトル缶のキャップを一緒に出せないのは、中にプラスチックのパッキンがあり、回収する網の目より小さいので、網から出てしまうことが多々あるからだ。このような、理由をもっと分かりやすく知らせる事も必要だ。

アドバイザーの役割の一つとして、地域にもっと正しい分別の情報発信をしていきたいと思う。

このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日も、気楽にお出かけください。

修理工房よりお知らせ

庖丁とぎ・・・毎週水曜日 午後1時より午後3時まで
一人1本(無料)

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルからつくったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売しています。

平成23年9月カレンダー

1	木	
2	金	
3	土	休館日
4	日	休館日
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	休館日
11	日	休館日
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	着物又は帯からトートバックづくり
16	金	
17	土	休館日
18	日	休館日
19	月	休館日
20	火	布ぞうり作り
21	水	
22	木	
23	金	休館日
24	土	休館日
25	日	休館日
26	月	布ぞうり作り
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

紙の分別・分類これでいいの・・・！！

年度が替わると自治会の役員も変わり、資源ごみ回収に係る担当者とも新たにコミュニケーションを取りながら、4ヶ月が経過した。その中で、缶、びん、有害ごみ、危険ごみ等は分別も分かりやすく、正しい出し方をお願いすると、理解をしてもらえる。だが、紙類に関してはなかなか難しい。ダンボールと、厚紙の見分け方は理解してもらえたが、雑紙の所を見ると厚紙、菓子箱類だけになっており、パンフレット、コピー紙、包装紙等、新聞の折込チラシと一緒にしまっている。新聞の折り込みチラシは新聞と一緒に束ねて出す。折り込みチラシは雑紙の分類ではなく、新聞と一緒にであるが、他地域ではどうなのだろうか。市民はきちんと理解できているのだろうかと思いつつ、根気良く話をすることだと思った。

誰もが楽で分かりやすい方向に流れたのを正すのは難しいと実感している。正しいごみの出し方を理解してもらい、誰もが気持ちの良い生活ができるよう、日々ごみ減量アドバイザーの大切な仕事として頑張っていく。

体験コーナー

空き缶のリサイクル
牛乳パックのリサイクル
少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします。

わくわく講座 (参加費1回100円)

着物又は帯からトートバック作り

日時・・・15日(木) 午前10時～午後3時 (定員10名)

持ち物・・・着物または帯(解いて)、裏用布地、裁縫道具、型紙用紙、お弁当

諸経費・・・100円



布ぞうり作り (2回コース)

日時・・・20日(火)、26日(月) 午前10時～午後3時 (定員10名)

サラッとした感触が素足に心地よく、外反母趾にも効果あり。

古布を捨てずにカラフルな布ぞうりはいかがですか。使い古したもめんのシーツ、ゆかた、洋服を裂いて、わらじのように編んで作ります。

持ち物・・・はさみ、ものさし(30cm位)、お弁当

材料費・・・30円 材料は各自、手持ちの布を持参して下さい。

(ゆかた、シーツ、布団カバー等ほどいて持ってきてください。)



申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」(上田クリーンセンター内) 上田市天神 3-11-31 23-5144

エコ・サポート 21ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/ecchouse/index.html>